

(会議の経過) 第5回 波賀中学校区 学校規模適正化に係る地域の委員会

発言者	議題・発言内容
事務局	※次第「3. ①波賀小・野原小・波賀幼PTAアンケートの集約状況について」事務局より報告。
会長 委員	事務局集計に対して各PTAより意見を求める。 (波賀小PTA) 行政への不信感が多くあり、それが不安につながっている。行政からの情報発信や提案の不足の思いが保護者にあるが、地域住民も同様だと思う。自治会中心に地域へも周知を図り、適正化の機運を高めてからこのような会議をする方がよりスムーズではないかと感じた。
委員	(野原小PTA) まだ個人意見の域を超えていないアンケート意見であり、再度、各項目の重要度を計るアンケートを実施し、統合に向けて何が必要なのか、より深い部分で決めていきたいと考えている。各校に聞きたいことについては各校区のそれぞれの思いが違う中ではいい統合はできないと思うので、まず保護者間の理解が必要と考えており、当委員会の中でもそのような話ができるといいと考える。 (波賀幼PTA) 特になし
会長	11/21 に波賀小校区の自治会長、PTA役員等合同で意見交換会を実施した。その内容等を報告いただきたい。
委員	PTAや学校関係者は関心もあり意見交換が進んでいるが、自治会長が当委員会の協議状況も含めて、ほとんど内容を知らない状況であり、波賀小校区全体として住民への情報発信が不足していると感じた。
会長	連自治会長会でも資料や会議録を配布して説明もしているがまだ不足しており、自治会長から自治会員への説明も難しい状況である。野原・道谷地域の現状からやむを得ないという思いはあるが、当委員会だよりについて保護者だけでなく住民へも配布して周知、説明が必要と感じた。野原小校区の2回目のアンケートについて、その結果をまた当会で報告いただきたい。 お互いに知り合う意味で、野原・道谷の地域、PTA協議時の会議録を名前は伏せて出してもらえないか。
委員	8月29日の野原小PTA総会、地域懇談会の記録は作成しており、次のアンケートと一緒に配布しはじめているが、アンケートの集約内容と変わらない。
委員	道谷地区については会議録は作成していない。地域では保護者の思いを優先して考えてということになっている。
会長	波賀小校区の意見交換会の記録は出してもいいか。
委員	情報発信が不足しているとのことであり、ダイジェスト版を送ることは可能だと思う。
会長	次回の委員会案内時に送付させていただく。
委員	意見交換会参加者の中でも対等合併や一旦閉校ということについて理解が薄い。適正化の基本的な部分が浸透していない状態であり、地域住民にいたってはさらにだと思ふ。
会長	行政懇談会資料の市の基本的な考え方として「一旦閉校、新たな学校として出発」というもので大変重い内容であるが、波賀小校区では野原・道谷の意思を尊重するというところまででそれ以上の浸透が進んでいない状態である。一緒

事務局	<p>になるという認識はあるが、もっとPRして本気で考えていかないといけない。波賀小校区でも委員会の協議状況など中間報告的なものを出してほしいというような意見もあり、今回の委員会だよりを活用させていただきたいと思っている。</p> <p>※次第「3. ②保護者への周知について（委員会だより〔仮称〕発行について）」事務局より報告。</p>
会長 委員	<p>委員会だよりについて、保護者とともに地域住民へ配布することはいいか。配布はいいことである。当会に出席し、野原・道谷小校区の皆さんの思いを波賀小校区に持ち帰りたいと思って話をしているが、PTA会員、地域住民が同じ歩調でついてきてくれているかを考えると、距離があいていると思う。野原・道谷小校区はPTAと自治会の思いも一致していると思うが、波賀小校区はそこまで至っていない。広報だけでなく自治会単位でつめていくという確約がほしい。PTA会員だけで決めたということではなく、地域からの声で進んでいくようにならないと当会と住民の距離が深まる。</p>
会長	<p>以前に自治会説明会もあったが、単位は別に考えるとしても、教委事務局として説明にまわることはできるか。</p>
事務局	<p>委員の負担になってはいけないので教委として説明はいるとは思いますが、日程調整が必要である。</p>
会長	<p>開催方法の工夫は必要と思うが、教委からの住民説明の確認はとれた。委員会だよりも発行をしたい。内容について意見を求める。</p>
委員	<p>地域の方へも配布するのであれば、もっと字を大きくして読みやすいようにしてほしい。</p>
会長 事務局	<p>委員会の開催についても、しーたん放送などで周知も必要だと思う。</p> <p>先ほど出ていた一旦閉校という市の考え方を盛り込む形にしていかが。</p>
委員	<p>学校規模適正化という言葉の理解もまだ薄いように感じるので、学校規模適正化とはからスタートしたらどうか。</p>
会長	<p>事務局でそのように修正してほしい。</p>
事務局	<p>市の考え方として1Pにおさめ、わかりやすいように修正する。</p>
委員	<p>対等合併という言葉は使えないのか。</p>
委員	<p>はっきり出したらどうか。</p>
事務局	<p>一旦閉校の説明の中で対等合併も含めて入れるように修正し、来週中に作成し正副会長に確認いただいた後に発行としていかが。</p>
会長	<p>12月7日までに確認することとし、正副会長に一任いただけるか。</p>
委員	<p>アンケート中、市への意見や質問項目があるが、その答えが必要ではないか。</p>
会長	<p>委員意見への市の考え方とだぶる部分もあると思うがどうか。</p>
委員	<p>これ以上のボリュームになると読んでもらえないと思うので一度では無理ではないか。</p>
委員	<p>回答は必要だとは思う。</p> <p>今回は当会の協議状況や結果をお知らせすることが基本だと思う。また、意</p>

事務局	見・質問への市の回答について、まだ当会でもお知らせしていない状況であるので、今回のたよりの掲載はどうかと思う。
委員	アンケートの中の意見であることをもっと大きく表示したらどうか。
事務局	アンケート意見をそのまま記載したものであることの説明をつける。
委員	意見や質問への回答をもらえるなら地域、PTAにも伝えやすい。
事務局	協議会等で決定していくものが多いが、当会で議論が必要なものもある。市の考え方を示すことは可能とは思いますが、持ち帰らせてほしい。
委員	次回会議で市の考えを示してもらい、次の号の委員会だよりで出したらどうか。
委員	委員会だよりを発行する目的が委員会の協議内容の周知であるならば、今回はこのままでいいのではないか。
委員	アンケートでの意見ということがよくわかるようにして、PTAがお互いにどう思っているかを知ることが大事なので、このまま掲載したらいいと思う。
会長	今回はこのまま掲載することとし、市への意見の回答は次回の会議以降で押さえ、次号以降に掲載することでもいいか。
事務局	次回に意見への市の考え方を示し、それに対して委員はどう思われたか、事実を掲載することをコンセプトとし、これから当会の中で協議していくということで結ぶこととしていいか。 《委員了承》
会長	事務局で修正、正副会長確認後、A3版の裏表印刷で発行することとする。
委員	自治会説明会は南部地域だけの開催か。説明会を開催しても参加者は少ないだろうが。
事務局	説明会の持ち方、日程調整も含めて自治会長、PTA会長との別途協議としていいか。
事務局	昨年度も自治会説明会を持ったが、参加者からは同じ話しかしないという批判も受ける。ふれあいミーティングなど地域からの要請という形ではどうか。
委員	参加者は毎回参加されている方になる。説明会に来られない方に本当は知ってもらいたいものであるが、その点が難しい。
委員	行政への不信感があるので、説明はした方がいいと思う。
会長	教委として地域からの要請を受けてということでもいいか。自治会説明会については会長として調整するので、PTAについても参加率をあげるように努力してほしい。いずれにしても、住民の理解を得られるように委員会の状況等を周知していくこととしたい。 ※次回は平成24年12月19日(水)午後7時30分から開催する。